

柳津小学校 P T A 規約

第 1 章 名称及び事務所

第 1 条 本会は柳津小学校 P T A と称し、事務所を柳津小学校に置く。

第 2 章 目的および活動

第 2 条 本会は保護者と教師が協力して、家庭と学校に於ける、児童の幸福な成長を図ると共に、教育環境を整備し合わせて会員の教養を高め相互の親睦を深めることを目的とする。

第 3 条 本会は前条の目的を遂行するために次の活動をする。

- (1) よい親、よい教師となるために家庭教育学級と学校教育について研修を深め、両者の密接な連携を図る。
- (2) 保護者と教師並びに保護者相互が協力し親睦を深めるとともに、教養を高めるための研修に努める。
- (3) 児童、青少年の生活環境をよくする。
- (4) 学校の教育施設、施設等の改善充実がなされるよう関係機関に働きかける。
- (5) その他、本会の目的を達成するために必要な活動を行う。

第 3 章 方 針

第 4 条 本会は教育を純粹に考えることを旨とし、民主団体としての次の方針に従うものとする。

- (1) 児童の福祉増進のために活動する他の団体および機関と協力するが、その支配や干渉は受けない。
- (2) 特定の政党ならびに宗教に関与せず、営利を目的とした行為は行わない。
- (3) 学校の管理及び教職員の人事には干渉しない。

第 4 章 会 員

第 5 条 本会の会員は正会員と賛助会員からなる。正会員は、本校児童の父母又は保護者並びに本校教職員とし、この他のものでは、本会の趣旨に賛同するものを賛助会員とする。

第 6 条 本会の正会員と賛助会員は会費を納めることとする。

第 5 章 会 計

第 7 条 本会の会費は会費、寄付金およびその他の収入をもってあてる。

第 8 条 本会の会費は正会員月額 2 0 0 円とし、賛助会員は月額 5 0 円以上とする。

第 9 条 会計年度は毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 3 1 日に終わる。

第6章 役員

第10条 本会に次の役員をおく。

- (1) 会長 1名 (会員)
- (2) 副会長 若干名 (会員)
- (3) 書記 2名 (会員2名・内教職員1名)
- (4) 会計 2名 (会員2名・内教職員1名)
- (5) 庶務 2名 (会員)

第11条 役員の任期は4月1日から1年とする。ただし、再任をさまたげない。

第12条 役員の選出方法は、細則によって定める。

第13条 本会は顧問若干名を置くことができる。顧問は、総会の承諾を得て、会長がこれを委嘱する。

第7章 役員の任務

第14条 会長は本会を代表し、会務を総括し、総会、運営委員会を招集する。

第15条 副会長は、会長を補佐し、各委員会の相談役をつとめる。

第16条 書記は、諸会議の記録を保管し、かつ会長の命を受けて会務担当する。

第17条 会計は、会計事務を処理し、会計監査を得て決算報告をする。また、各委員会の相談役をつとめる。

第8章 会計監査委員

第18条 会計監査委員は、2名（会員）とし毎年1名選出する。選出方法については細則で定める。

第19条 会計監査の任期は4月1日より2年とする。ただし、再任はさまたげない。

第20条 会計監査委員は会計を監査し、総会に報告する。

第9章 総会

第21条 総会は、役員をもって構成される。本会は最高決議機関である。

第22条 総会は次のことを決める。

- (1) 役員及び会計監査委員の承認
- (2) 年間事業計画
- (3) 予算、決算の承認
- (4) 規約の新設、改廃
- (5) その他、必要な事項

第23条 総会は定期総会と臨時総会、書面総会に分け、定期総会は年度始めに開催する。

第24条 臨時総会は、会長並びに運営委員会が必要と認めたとき、又は正会員の3分の2

以上の要求があったときに開催する。

第 25 条 書面総会は、会長が必要と認めたときに開催し、書面等により会員に通達し、書面議決を行うものとする。

第 26 条 総会は、正会員の 3 分の 1 以上の出席がなければ会議を開き議決することはできない。なお、書面総会は書面による回答をもって出席したものとする。

第 10 章 運営委員会

第 27 条 運営委員会は、役員、専門委員会の正副委員長と学校代表者をもって構成する。

第 28 条 運営委員会は、総会において議決された事項及び専門委員会において立案された行事、ならびに事業計画等の運営にあたる。

第 11 章 専門委員会

第 29 条 本会の活動に必要な事項についての立案、調査、実施のために次の委員会をおく

- (1) 学年委員会
- (2) 地域生活委員会
- (3) 広報委員会
- (4) 保健体育委員会
- (5) 成人教育委員会

平成 21 年度より「交際交流」と「環境整備委員会」は廃止する。

第 30 条 必要のあるときは、運営委員会の承認を経て、特別委員会を設けることができる。

第 31 条 専門委員会について必要な事項は細則で定める。

第 32 条 専門委員会の選出方法は細則によって定める。

第 12 章 細 則

第 33 条 本会の運営に関して、必要な細則は、運営委員会の決議を経て定める。

第 34 条 細則を新設し、改廃した場合は、総会において報告しなければならない。

第 13 章 議 決

第 35 条 本会のすべての会議は出席者の過半数の賛同をもって議決する。

付 則

本規約は昭和 56 年 4 月 1 日から実施する

平成 3 年 5 月 2 日に本規約の一部改訂を行う。

平成 4 年 2 月 22 日に本規約の一部改訂を行う。

平成 10 年 2 月 18 日に本規約の一部改訂を行う。

平成 13 年 3 月 2 日に本規約の一部改訂を行う。

平成 19 年 2 月 21 日に本規約の一部改訂を行う。

平成 21 年 2 月 24 日に本規約の一部改訂を行う。

平成 29 年 2 月 20 日に本規約の一部改訂を行う。

令和 2 年 4 月 1 日に本規約の一部改訂を行う。

令和 5 年 4 月 1 日に本規約の一部改訂を行う。